

教育方針

長崎県及び佐世保市の教育方針に基づき、本校の歴史と伝統及び「海光る町学園」の共育目標をふまえ、地域・家庭の実情並びに児童の実態に即して、人間性豊かで21世紀をたくましく生き抜くために、自主性と社会性に富んだ児童の育成をめざす。そのため、全職員が教育者としての使命感と責任を自覚し、深い教育愛と優れた指導力を身に付け、一致協力して本校教育の充実・発展に努める。

- 小佐々中・楠栖小・小佐々小3校地域連携
- ◇海光る町学園運営協議会
  - ◇地域学校協働本部
  - ◇海光る町学園連絡会

学校教育目標

ふるさとに誇りを持ち、  
未来をたくましく生き抜くために、  
本気で学ぶ子どもの育成

めざす学校像

- みんなが安心できる学校
- みんなが学ぶ意欲のある学校
- 地域とともに輝く学校

めざす子ども像

- 思いやりに満ちたやさしい子
- ふるさとを愛し、夢を持って  
本気で学ぶ子
- あきらめず、たくましく行動する子

めざす教師像

- わかる授業にこだわり、学び続ける教師
- 子どもの未来の姿を語り合う教師
- 地域・保護者・児童・同僚に  
敬愛される、人間性豊かな教師

令和6年度 短期的目標

「安心できる環境で、学ぶ楽しさを実感させること」

友だちや周りの人に対する相手意識をもたせ、優しい言葉遣いを指導する。  
学力向上を意識し、学ぶことの楽しさに気付かせる。  
自らの課題に対して、やりきることの心地よさを感じさせる。

具体的努力事項

徳

- 生徒指導の充実（相手意識の涵養）
  - ・ 明るいあいさつ
  - ・ はっきりとした返事の日常化
  - ・ 下足室・トイレの靴やスリッパ
  - ・ 「優しい言葉遣い（あったか言葉）」「言葉遣いのTPO」
- 道徳教育の充実
  - ・ 考え議論する道徳の推進
- 特別活動の充実
  - ・ 異年齢集団での取組の推進。
- 特別支援教育の充実
  - ・ 要配慮児童の特性理解と、その特性に応じた適切な支援
  - ・ 特別支援教育コーディネーターを中心に、全校的な支援計画の充実を図る。

知

- 学習規律の醸成・徹底
  - ・ 話を聞く姿勢、態度
  - ・ 聞きたい、考えたいと子どもが思うような活動・発問
- 「めあて」と「まとめ・たしかめ（振り返り）」のつながりを意識した日々の授業実践
  - ・ 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善
  - ・ 話し合い活動と書く活動の充実
  - ・ 基礎基本の学力を定着させるための全校的な取組の推進
  - ・ 国語辞典を日常的に引く機会
  - ・ 語彙を増やす。
  - ・ 読解力を高める
- 授業と家庭学習をつなぐ
  - ・ 学年に合った質と量による家庭学習の定着。
  - ・ 1人1台端末の有効活用。
- ふるさと教育の充実

体

- 「耐性」の指導
  - ・ がまんすることの大切さ
  - ・ 子どもががんばったときの賞賛を常に行う
- 「時間厳守」「ルールを守る」
  - ・ 時計を意識して行動
  - ・ ルールを守ることは、自分を守り、誰もが気持ちよいことを実感させる
  - ・ 教師自身が時間とルールを守る（授業の始め・終わり）
- 健康教育の充実
  - ・ 健康に対する意識の向上
- 清掃指導の徹底
  - ・ 「無言掃除」の徹底